

第 1 学年学級活動(2)指導案

平成 21 年 7 月 8 日 (水) 第 5 校時
場 所 1 年教室
指導者 T1 学級担任
T2 栄養教諭

1. 題材名

あさごはんを しっかりたべよう

(キ) 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成

2. 題材設定の理由

6 月に実施した「児童生徒の食生活等実態調査」結果では、全員がいつも朝食を食べている。しかし児童に直接聞いてみると、主食だけを食べていたり野菜のおかずを食べなかったりと、食事内容に偏りがみられる。

朝食は 1 日の活動源であり、脳を活性化するためにもバランスよく食べることは大切である。また味覚が形成される時期でもあり、料理を通していろいろな食べ物に親しませることは、偏食をなくしたり食生活の経験を増やしたりするうえでも重要である。そこで朝食の大切さを理解し、おかずを組み合わせることで朝食をしっかり食べようとする意欲を高めたい。また「朝食摂取率 100% 運動」期間中でもあるので学習内容を家庭へ伝え、家庭との連携をはかりたい。

3. ふくしまっ子食育指針との関連

- ・ 1 日 3 回の食事のリズムをもち、バランスのよい食事をとろうとする食べる力を育てる。

4. ねらい

- ・ 朝食の大切さがわかる。
- ・ バランスのよい食事のとりかたがわかり、実践できる。

5. 展開

段階	学習活動・内容	時間	○支援 ◇評価		資料
			T 1	T 2	
活動の開始	1 めあてをつかむ。 『あづまさん』と担任の先生との会話を聞く。 ・ 朝ごはんを食べたが、元気が出ない <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> あさごはんを しっかりたべるために できることを きめよう </div>	10 分	普段の子どもたちのエピソードなどを入れながら、朝ごはんをしっかりと食べていない状況を、ペープサートを活用して子どもたちに想起させる。 ○ 朝食の食べ方に課題があることに気づかせる。 ○ めあてを提示する。	○ 『あづまさん』を演じる。	・ ペープサート

<板書計画>

○めあて

あさごはんを しっかりたべよう

・あづまんへのアドバイス

・あさごはんは3つのスイッチを入れる

- ・あたまのスイッチ
- ・からだのスイッチ
- ・おなかのスイッチ

・バランスのよい食事は5人のヒーローをそろえること

- ・パワーまん (ごはん)
- ・きんに〜くまん (ウインナーやたまご、なっとうなどのおかず)
- ・おたすけまん1 ござ (みそしる)
- ・おたすけまん2 ござ (やさいのおかず)
- ・すぺしゃるまん (ぎゅうにゅう)

<参考>



・パワーまん (ごはん)



・きんに〜くまん (ウインナーやたまご、なっとうなどのおかず)



・おたすけまん1 ござ (みそしる)



・おたすけまん2 ござ (やさいのおかず)



・すぺしゃるまん (ぎゅうにゅう)






めあて

あさごはんを しっかり たべよう

あさごはんは()つのス^{すい}イ^いツ^っチ^ちがある。

- あたまの ス^{すい}イ^いツ^っチ^ち ⇒ すいすい べんきょうができる。
- きんにくの ス^{すい}イ^いツ^っチ^ち ⇒ どんどん うんどうができる。
- おなかの ス^{すい}イ^いツ^っチ^ち ⇒ うんちが するりとでる。

5にんの ^{ひーろー}ヒーローは

-  ぱわーまん (ごはん、^{ぱん}パン)
-  きんにくまん (ウインナー、たまご、さかな、なっとうなど)
-  おたすけまん1ごう (みそしる)
-  おたすけまん2ごう (やさいや ^{にもののおかず}にもののおかず)
-  すぺしゃるまん (ぎゅうにゅう)

まとめ

ヒーローをそろえるために あしたからがんばることを ひとつきめて○をつけましょう。

- () ごはんやパンをたべる
- () ウインナー、たまご、さかな、なっとうなどをたべる
- () みそしるを のむ
- () やさいや ^{にもののおかず}にもののおかず
- () ぎゅうにゅうを のむ



おうちのかたから ひとことおねがいします。